

仙台市立中野小学校「祝卒業・再会の集い」第2回 報告書

日程 平成25年3月31日(日)

場所 高砂市民センター

宮城県仙台市宮城野区高砂 1-24-9

参加シェフ 浅水屋巖(代官山「メゾン ド スリジェ」オーナーシェフ)

主催 仙台市立中野小学校・卒業生保護者一同

協力 社団法人 米穀安定供給確保支援機構

一般社団法人 超人シェフ倶楽部

参加者 仙台市立中野小学校卒業生及び保護者(約75名)

主旨 中野小学校は311の大震災で津波の直撃を受け被災全壊しました。

通学児童の全員が家をなくし、今も、ほとんどの児童が仮設住宅で生活している状況です。児童達は、方々の学校に散り散りに通学し、慣れない環境の中で学校生活を送っています。加えて、親しい友人とも気軽に会って遊ぶこともできず、明るさを失ってしまった子も多数存在します。

そんな中、全壊した中野小学校は、この度、校舎取り壊しが決定しました。

そういった状況を考え、卒業生の保護者が、中学生活を始める前に何とか児童達に

「友達と再会させる機会を与えたい、僅かな時間でも楽しい気持ちを蘇らせたい」と願い、昨年に続き「再開の集い」が企画されました。

内容 ・中野小学校前で校舎とお別れ会

・「超人シェフ倶楽部」によるランチ提供

・マジックショー

・卒業証書授与式

提供メニュー ・オードブル3種盛り合わせ

スモークチキン ラタトゥイユ 魚介類のマリネバジル風味

・米粉のカニグラタン

・サーロインローストビーフ 温野菜添え

・米粉のパウンドケーキ

・リンゴジュース

報告 久々の再開にランチ提供という形で参加できたことは大変意義深いものだった。
児童も保護者も普段なかなか食すことが少ないフレンチを新鮮な感覚で食すことができ、大変喜んでいて。米粉のカニグラタンと米粉のパウンドケーキが特に人気が高かった。
今後もいろいろなかたちで被災地を応援していければと感じた。



2013年3月31日
一般社団法人 超人シェフ倶楽部